

## 総務企画部

▷部長 鈴木惣喜 ▷経営企画担当部長 佐藤浩一 ▷第三セクター改革担当部長 竹内正己(東北銀行派遣職員)

【総務課】▷課長兼防主幹・選挙管理委員会事務局長 伊藤貴行 ▷行政文書係長・選挙管理委員会事務局主査

小原伸治 ▷主任 工藤康宏 ▷同 紺野友勝 ▷主事 菊池裕樹 ▷主任(武蔵野市派遣) 糠森美幸

▷同(釜石市派遣) 照井英樹 ▷主事(大槌町派遣) 菊池瞬 ▷同(大槌町派遣) 阿部隼人

【防災危機管理課】▷課長・消防本部消防総務課主幹 佐々木伸二 ▷主事 佐藤祥

【市民課】▷課長 磯谷洋子 ▷給付係長 本間千鶴子 ▷主任 小松ひとみ ▷同 藤原美佐子

▷主事(新採用) 小松優那 ▷主査(県後期高齢者医療広域連合派遣) 小倉匠 ▷主任(再任用) 佐藤富子

【税務課】▷課長補佐兼収納係長 阿部智恵子 ▷資産税係長 小松克智 ▷主任 多田栄受 ▷同 赤石澤真紀

▷同 佐藤秀晃 ▷主事(新採用) 佐藤佳代

【政策担当】▷政策担当課長兼防主幹 白岩克己 ▷主事 箱山大樹 ▷同 阿部竜大 ▷同 小岩まどか

【財政担当】▷副主幹 新田眞一 ▷主査 田代眞樹 ▷主事(新採用) 藤田脩哲

【ICT担当】▷課長兼防主幹 朝倉宏孝 ▷主査 宮澤秀一郎 ▷主任 菅野圭一

## 健康福祉部

▷部長兼健康福祉の里所長兼地域包括支援センター所長 鈴木英呂

【福祉課】▷課長補佐兼福祉総務係長兼副主幹(社担当)兼地域包括支援センター副主幹 佐々木洋

▷生活福祉係長 菊池学 ▷主任兼社会福祉主事 阿部幸 ▷同 阿部仁一

▷主事 澤村麻衣 ▷社会福祉主事(新採用) 浅沼勇希 ▷主任(再任用) 下山歌子

【健康長寿課】▷課長兼健康福祉の里福祉課主幹(社担当)兼地域包括支援センター所長補佐 菊池正浩

▷課長補佐 中田敦子 ▷長寿福祉係長兼健康福祉の里福祉課主査(社担当) 浅沼和也

▷包括支援係長兼地域包括支援センター主査 菊池錠二 ▷主任兼健康福祉の里健康長寿課医療連携室主任兼保健師

川尻仁絵 ▷保健師兼健康福祉の里健康長寿課医療連携室保健師 小原遥 ▷同 小林千晶 ▷同 川原恭一

▷主任兼保健師兼地域包括支援センター主任兼保健師(再任用) 千葉典子

【医療連携室】▷室長兼子育て応援部母子安心課長 菊池寿 ▷次長兼中央診療所事務長 菊池和枝 ▷主査 伊藤和也

【包括支援センター】▷主任介護支援専門員 佐々木ひろみ(社会福祉協議会派遣職員)

## 子育て応援部

▷部長兼総合食育課長 佐々木一富

【こども政策課】▷課長兼健康福祉部健康福祉の里福祉課主幹(社担当) 佐々木真奈美

▷副主幹兼健康福祉部健康福祉の里福祉課副主幹(社担当) 菊池里佳 ▷元気こども担当主査 高橋静香

▷児童家庭担当主査 鈴木真一 ▷主事(新採用) 菊池彩友未

【母子安心課】▷副主幹 澤村敦子 ▷主任兼健康福祉の里健康長寿課主任 菊池より子

## 異動の概要

★行政組織再編に伴い、近年では比較的大規模の大きな異動。特に、「仕事、子育て、地域、まるごと応援」を着実に推進する体制を構築。

★総務部および経営企画部を統合し、総務企画部を新設。また、第三セクター等の経営体強化を強力に推し進めるため、引き続き担当部長(櫛東北銀行派遣)を配置。

★健康福祉部は、健康長寿課と医療連携室を新設。総合食育センターと子育て総合支援センターを統合し、子育て応援部を新設。子育て応援部には、母子安心課を新設し、切れ目ない子育て支援の体制を強化。

★産業振興・雇用確保のため、産業振興部と農林畜産部を統合し、産業部を新設。産業振興条例と産業振興基金を生かし、各種産業の振興を図る。

★環境整備部は、生活環境整備とまちづくりをハード・ソフト両面で一体的に推進するため、まちづくり推進課を新設。本庁舎を核とした中心市街地活性化や宮守町のまちなか再生などに取り組む。

★全地区センターを専任所長、主事、地域活動専門員の3人体制とすると共に、地区担当保健師を引き続き配置し、地域づくりを応援。

★教育委員会事務局は、学力向上・学校教育の充実のため、教務課と学校教育課を統合。

★関係機関団体との連携強化と人材育成のため、職員派遣と人事交流を積極的に実施。

★復興支援のために、釜石市に1名、大槌町に2名の職員を1年間派遣。

実異動者…136人 退職者…14人 新採用者…10人

市は、4月1日付で職員の定期人事異動を実施しました。今回は、市役所本庁舎の開庁や、行政運営の効率化などを図る行政組織再編を行い、遠野スタイルによるまちづくりを総合力で推進する体制を構築しました。

# 市職員の定期人事異動



行政組織再編の詳細は『もっと知りたい! 遠野の予算』で紹介しています。 ※3月中旬に全戸配布済み